経済産業省
九州経済産業局

あおいが九州経済産業局の秘密を解明！

N0.２　キャリアパスについて人事担当にきいてみた！

経産局って異動が多いって聞いたけど、新しい部署に配属されると不安じゃないのかな？

不安もあると思いますが、業務マニュアルをしっかり作成することになっていますし、新しい知識や経験を得ることができるので、ワクワクしている職員も多いですよ！

経産局の業務は大きく「規制」、「振興」、「バックオフィス」の３種類に分けることができ、業務を幅広く経験してもらうことで、多様な技能の習得と適性開拓等を行うことができると思います。

人事担当です

例えば、自分が技術振興の部署にいたとしても、企業さんからは工場のLED化やIoTの導入、人材確保等、幅広い相談がくることもあります。
いろいろな部署を経験することで複雑な相談にも対応できるようになりますよ！

趣味は、子供と遊ぶこと、ラーメンの食べ歩きです！

昔は局内でフットサルをしてました！

一般的にはどのようなキャリアを歩むのでしょうか？

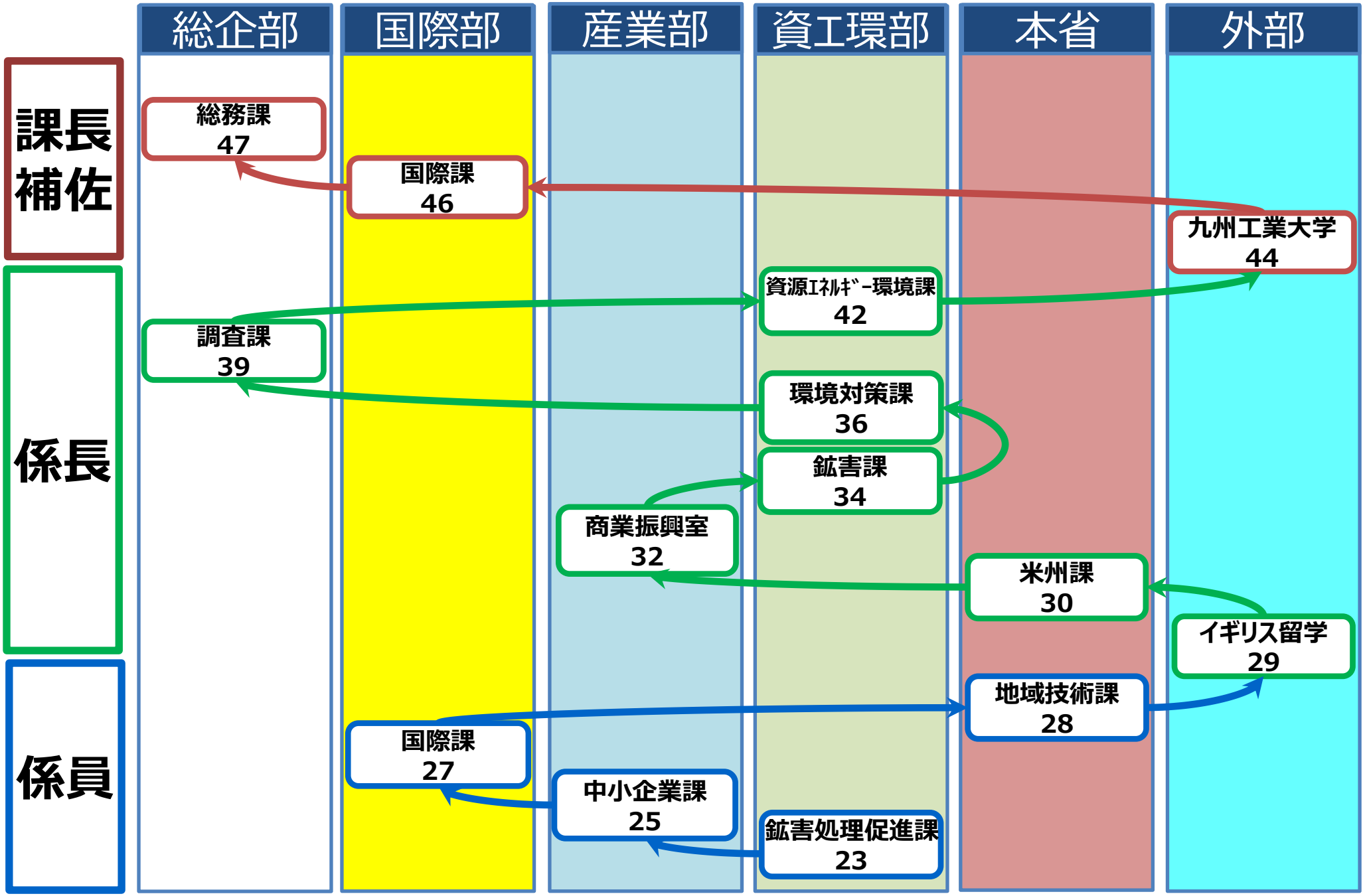
職員は入局後、「係員」からスタートして、約７年後に「係長」に昇任します。その後、約１５年～２０年で「課長補佐」に昇任し、その後、人事評価等を踏まえ、管理職になられる方が多いです。

出向については、経産省本省に加えて、自治体、大学、経済団体等への出向機会があります。

本省出向は係員のときに経験して、係長になって再び本省出向する人、係長になって初めて出向する人などいろいろです。
自治体や大学の出向は、係長から課長補佐の時代に出向するケースが多いですよ。

次のページで、ご参考までに、ある職員（職員Aさん）のキャリアパスを御紹介しますね。

◇職員Aさんの経験部署（部署名と異動時の年齢）◇



いろんな部署を経験するんですね。

Aさんは、自分のキャリアを振り返っていかがですか？

２つ目の部署で中小企業課に配属され、日々、企業からの相談を受ける中で**的確に説明する力や寄り添う行政姿勢**を学びました！

また、連鎖倒産を防ぐ制度を迅速に行ったことで企業から御礼の手紙をもらって、**大きなやりがい**も感じたよ。

係長で配属された環境対策課では、企業の海外展開をサポートさせていただき、**企画力、チャレンジ精神**が向上しました。

本省出向では高度な調整を経験して**調整力**が身についたよ！

振り返ると予想外の部署への配属もありましたが、臆せず取り組んだことで知見が広がり大きく成長できたと思います！！

好奇心旺盛なAさん

九州経済産業局では、チャレンジを行う環境が整っており、地域の課題に対して、積極果敢に挑戦する若者を求めています。

職員は熱い気持ちで働いていますので、ぜひ説明会で感じてください！